

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

<b>【研究課題名】</b>	医学生における SNS 利用実態の性差と進路選択における SNS 有用性認識に関する検討		
1. 研究の目的と方法	医学教育におけるデジタル情報環境の重要性が高まる中、医学生がどのように SNS (Social Networking Service) を利用しているか、また進路選択において SNS を有用と感じているかについて、性別による違いを検討します。 本研究は、一次研究「医学生における Social Media 利用の実態調査」で収集された匿名化済みアンケートデータ (多施設横断研究) を用いた二次解析 (観察研究) です。新たなアンケート実施や追加の検査は行いません。 主に、Instagram の利用状況 (利用あり/なし) の性別差を検討し、あわせて YouTube や X (旧 Twitter) 等の利用状況、進路選択における SNS の有用性認識などについて探索的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年6月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	一次研究「医学生における Social Media 利用の実態調査」に参加し、匿名アンケートに回答した医学生 (8 大学 (北海道大学、名古屋大学、藤田医科大学、近畿大学、長崎大学、琉球大学、京都大学、東京慈恵会医科大学)、計 1,515 名) を対象とします。		
4. 研究に利用する 試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、学年、所属大学などの背景情報、よく使用する SNS プラットフォーム (X、Facebook、Instagram、TikTok、YouTube、LinkedIn)、SNS の主な利用目的、1 日あたりの SNS 使用時間、進路選択における SNS の有用性 (はい/いいえ) および有用と感じるプラットフォーム等	
	(4) 情報の取得の方法	一次研究で取得された匿名化済みアンケートデータを、一次研究の研究分担者 (京都大学) より提供を受け、研究目的の範囲で使用します	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
		氏名	堀向健太
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	

	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	一次研究の研究代表機関：京都大学大学院医学研究科 消化管外科学 一次研究の研究責任者：小濱和貴 一次研究データ提供・解析助言：京都大学医学部附属病院 消化管外科 山本健人、京都大学大学院医学研究科 消化管外科学 肥田侯矢
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	本研究では、一次研究の研究分担者（京都大学）より匿名化済みアンケートデータの提供を受けます。提供される情報には氏名、住所、連絡先等、個人を特定できる情報は含まれていません。 試料・情報の利用開始予定日：倫理委員会承認後（2026年4月以降）	
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科 研究責任者：講師 堀向 健太（ほりむかい けんた） 電話番号：0570-009-119 メールアドレス：khorimukai@jikei.ac.jp 対応時間：平日9:00～17:00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。